

治療審査委員会申請書類

患者ID : _____

患者氏名				生年月日			年齢			性別				
診療科			区分	☐	階病棟	☐	外来	申請医師名						
診断名								Stage			Performance Status			
告知内容														
治療方法	プロトコール名		G-SOX療法							告知Grade				
投与計画	身長		cm		体重		kg		体表面積				m ²	
	血清クレアチニン				ml/dl		Cockcroft-Gault		推算Ccr		性別無し ml/min			
	※女性は0.85を掛けています													
	☐ 補助療法 半年間(8コース)施行													
	☒ 進行・再発 病勢進行まで施行													
	S1 80 mg/日 1日2回 朝・夕食後 2週間服用し1週間休薬(d1夕食後より開始)													
	(BSA1.25m ² 未満→80mg/日、1.25～1.5m ² →100mg/日、1.5m ² 以上→120mg/日)													
	オキサリプラチン mg (標準量:100mg/m ²) Day1													
	インターバル3週													
	Day1													
① パロ/セロン点滴静注バッグ0.75mg/50ml + アロリス235mg 1V + デキサート1.65mg<3A> [4.95mg]														
120ml/hr 30分かけて投与														
② 5%糖液100ml メイン用本体														
③ オキサリプラチン mg + 5%糖液500ml + デキサート1.65mg 1A 250ml/hr(2時間)														
内服薬														
S1 80 mg/日 1日2回 朝・夕食後 2週間服用し1週間休薬(1日目の夕食後より服用開始)														
デカドロン錠4mgは省略(症例に応じ追加;1回1錠 1日1回朝食後 2-3日目に内服)														
投与開始日 年 月 日														
術後補助の場合⇒終了予定 年 月														
併用薬の確認	併用禁忌：他のフッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍薬、フッ化ピリミジン系抗真菌薬 (投与されていないこと。及び投与中止後1週間以上経過していることを確認する) 併用注意：フェニトインの血中濃度上昇(中毒症状の発現) ワルファリンの作用増強(凝固能の変動に注意してください)													
B型肝炎check	HBs抗原 () ⇒ HBc抗体 (), HBs抗体 () ⇒ HBV核酸定量 0.9L.IU/ml ()													
予測される副作用	骨髄抑制、過敏症、ショック・アナフィラキシー、末梢神経障害、急性腎障害、肝機能障害 難聴、耳鳴り、味覚障害、間質性肺炎、下痢、食欲不振、悪心嘔吐、口内炎、しゃっくり、倦怠感など													
備考														
採否	☐ 承認 ☐ 再検討 ☐ 不許可													

担当委員署名 _____

許可決定日時 年 月 日 有効期限 年 月 日